

[http://www](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/)

国際・地域連携センター ニュースレター 〈第29号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8555 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者:石塚悟史

はじめに

地域を志向した研究が更に充実！

文部科学省「地(知)の拠点整備事業(COC)」に採択された「高知大学インサイド・コミュニティ・システム(KICS)化事業」を推進するため、地域志向教育研究経費の制度が整備されました。各教員の地域を志向した教育・研究・社会貢献活動を促し、もって大学全体の地域志向化を果たすことを目的としています。

本制度により、地域の企業等(企業、自治体、NPO、NGO、コミュニティ、学校、病院等)の課題解決を目的とした連携体制が既に構築されている研究、あるいは、今後、連携が望める研究を更に推進することで、高知県産業振興計画等の県の施策に貢献し、地域の活性化に繋がることが期待されます。また、取り組む内容は授業科目に反映され、学士課程における地域に関する授業科目の増設(新設、転換を問わない)に繋がり、教育カリキュラム改革が促進されます。

文部科学省「地(知)の拠点整備事業(COC)」
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/coc/

高知大学インサイド・コミュニティ・システム(KICS)化事業

[http://www.kochi-](http://www.kochi-u.ac.jp/information/2013080500016/)

[u.ac.jp/information/2013080500016/](http://www.kochi-u.ac.jp/information/2013080500016/)

目次

p1 はじめに

p2 地域連携・再生部門

Topic1. 土佐 FBC 平成 25 年度幡多教室 開講

Topic2. 安田町夏季職員研修 ～安心・安全で活気ある協働のまちを目指して～

p3 産学官連携部門

Topic1. 第7回産学官民コミュニティ全国大会
&土佐まるごと社中(TMS)発足1周年記念
定例会 開催報告

Topic2. ものづくり総合技術展 & INAP2013 アジア
フェア

p4 知的財産部門

Topic1. 国立情報学研究所 新技術説明会

Topic2. 「知的財産権セミナー ～おさえておくべき基本
の「き」～」のご案内

p5 国際連携部門

Topic1. 「ジェトロ・高知大学グローバル人材育成事業
報告会」を開催

Topic 1. 土佐 FBC 平成 25 年度幡多教室 開講

県内の食品産業の中核人材育成を目的とした「土佐フードビジネスクリエーター(FBC)人材創出」の、幡多地域出張版である「土佐 FBC 幡多教室」が、10 月 21 日(月)、四万十市中央公民館にて開講されました。平成 23 年度から開始し、今回で 3 回目となります。

授業スケジュールは 12 月 8 日(日)まで、約 40 時間の総講義時間となり、物部キャンパスで開講されている土佐 FBC 本校の授業内容のエッセンスを提供します。

- カリキュラム 食品化学、食品機能学 (受田 浩之 副学長 農学部教授)
 食品加工学 (沢村 正義 土佐 FBC 特任教授)
 食品分析学 (樋口 慶郎 土佐 FBC 特任教授)
 発酵化学 (吉金 優 土佐 FBC 特任准教授)
 マーケティング I (門田 直明 コーライフ・クリエイツ(株) 代表取締役社長)
 マーケティング II (出水 佐知 (株)サニーマート 地域交流マネージャー)
 マーケティング III (宮本 正司 (株)高南食品 代表取締役社長)

第 1 回目の講義は受田副学長による食品化学でした。



開講式



初回講義「食品化学」

Topic 2. 安田町夏季職員研修

～安心・安全で活気ある協働のまちを目指して～

安田町では毎年、職員のスキルアップを目的として、職員全員が必須受講となる夏季職員研修を実施しています。今年は研修講師として、総合教育センター地域協働教育学部門の玉里准教授にお引き受けいただきました。

安田町は、町内全域に地区配置職員を置くことで、職員の持つノウハウを活かしながら地域住民との協働のもと、地域課題に的確に対応していくことを目指しています。そのために職員には高いスキルが求められることから、玉里先生により、地域との協働について講義いただきました。



Topic 1. 第7回産学官民コミュニティ全国大会 &土佐まるごと社中(TMS)発足1周年記念定例会 開催報告

『第7回 産学官民コミュニティ全国大会 & 土佐まるごと社中(TMS)発足1周年記念定例会』を、平成25年10月19日(土)に開催いたしました。13時より「全体会とプレゼン大会」を高知県立大学永国寺キャンパスにて、17時半より「大交流会」を高知城ホールにて実施いたしました。

文部科学省、四国経済産業局からの応援メッセージ、また法務省矯正局長 西田 博様には基調講演を行っていただきました。岩手ネットワークシステム(INS)、関西ネットワークシステム(KNS)を始め全国から、沢山の皆様にご参加いただき、全体会、大交流会も全てが会場一杯の参加者により、盛大に開催することができました。

大交流会では、全国各地で産学官民連携活動を行っている皆様が一同に会し、情報交換が行われました。

次回、第8回は福岡県福岡市で開催することが発表されました。

【参加者数】

全体会、プレゼン大会：約200名

交流会：約150名

なお、TMSは高知大学が事務局となり、毎月、第2水曜日の夜、交流活動を実施しております。



Topic 2. ものづくり総合技術展 & INAP2013 アジアフェア

日時：平成25年11月21日(木)～23日(土) 10:00～16:00

場所：高知ちばさんセンター(高知市布師田 3992-2)

高知県では高知県産業振興計画の重点的な取り組みとして、機械設備の製造や各種加工など、付加価値を生み出す工程をできる限り県内で行う「ものづくりの地産地消」を推進しています。

この取り組みの中で、県民の皆様にも県内の優れた技術や製品を広く周知し、「ものづくりの地産地消」や「地産外商」への理解と機運を高めるため、「第2回ものづくり総合技術展」が開催されます。

本学からも産学官連携活動の取り組みを紹介する予定です。

また、「INAP2013 アジアフェア」は港湾や海外の文化・物産に親しみ、海外との経済交流の促進や国際観光の振興への理解と機運を高めるため開催されます。



Topic 1. 国立情報学研究所 新技術説明会

9月13日(金)、JST 東京本部別館ホール(東京・市ヶ谷)において、国立情報学研究所及び科学技術振興機構(JST)の主催により、「新技術説明会」が開催されました。

「新技術説明会」は、大学、公的研究機関および JST の各種事業により生まれた研究成果の実用化を促進するため、ライセンス・共同研究可能な技術を発明者自ら発表するもので、高知大学からは片岡先生に出展していただきました。企業からの反応も良く、今後、製品化等に繋がることが期待されています。

教育研究部 医療学系 連携医学部門(医学部附属医学情報センター):助教 片岡 浩巳 先生
「ビッグデータ解析時代を支える電子カルテ統合技術」

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立情報学研究所
新技術説明会
New Technology Presentation Meetings!
情報検索、プライバシー、コンテンツ制御、電子カルテ、ドップラー測定、量子光源
ライセンス・共同研究可能な技術(未公開特許を含む)を発明者自ら発表!

2013年9月13日(金)
13:00~17:00
JST東京本部別館ホール
(東京・市ヶ谷)

電子カルテ技術
ビッグデータ解析時代を支える電子カルテ統合技術
An Integration technology of Electronic Health Record (EHR) required for big-data analysis
15:00~15:30
高知大学 医学部附属医学情報センター 助教 片岡 浩巳
Hiromi KATADOKA, Kochi Medical School

新技術の概要

各病院で実施されている臨床検査値は、測定法の違い等により分析精度が異なる。このため、各病院を統合した共有の電子カルテや長期時系列管理が可能なデータウェアハウスを作成しても、総合的な評価ができない問題があった。これらの病院間精度や長期時系列精度の問題を解決する補正技術を提供する。

Topic 2. 「知的財産権セミナー ～おさえておくべき基本の「き」～」のご案内

高知大学国際・地域連携センター知的財産部門では、高知大学の学生・教職員を対象としまして、知的財産権セミナー ～おさえておくべき基本の「き」～を下記のとおり開催いたします。

当日は、弁理士の先生に知的財産権の基本を説明していただきますので、基礎知識を学ぶ絶好の機会です。ご関心・ご興味のある方々は、是非ご参加下さい。

- 講 演 「おさえておくべき基本の「き」」 講師:弁理士 関 和郎 氏
- 日 時: 平成25年11月6日(水)15:00~17:00
- 場 所: 高知大学 朝倉キャンパス 共通教育棟 2号館(1階)212番教室
- 受講料: 無料
- 申込・問い合わせ先
高知大学 国際・地域連携センター 知的財産部門 担当:岡本(優)、野上
mailto:kt05@kochi-u.ac.jp TEL:088-844-8418 FAX:088-844-8556

Topic 1. 「ジェットロ・高知大学グローバル人材育成事業報告会」を開催

9月27日(金)にジェットロ・高知大学グローバル人材育成事業報告会が実施されました。

このグローバル人材育成事業は、本学と日本貿易振興機構(ジェットロ)高知貿易情報センターが連携して、海外実施研修などを通して、海外に対応できる人材を育成することを目的としています。

報告会では、8月12日(月)～18日(日)に海外実地研修(香港フードエキスポ)に参加した企業の社員(「土佐 FBC 人材創出コース」食品関連企業)3名及び本学学生3名が香港での現地企業との意見交換、展示会等で行ったアンケートや研修・商談等の成果について発表しました。

参加学生からは、商談の成立する瞬間に立ち会え、有意義な経験ができたなどの報告がありました。



ジェットロ・高知大学グローバル人材育成事業

事業期間：平成25年度(事前準備会、海外実施研修、報告会)

主な事業内容：食品の海外輸出を想定した1週間程度の短期研修。土佐 FBC 人材創出コースに関連する企業参加者3名と本学学生3名と一緒に香港での現地企業との意見交換や展示会などに参加し、実際の海外ビジネスを体験。

○第1回事前準備会 6月26日(水) 13:30～16:50

講師による海外ビジネスの貿易実務の講演、企業参加者による学生のための会社及び商品説明

○第2回事前準備会 7月9日(火) 13:30～16:00

講師による海外ビジネスの貿易実務の講演など

○第3回事前準備会 8月7日(水) 13:30～16:15

研修に参加する企業の社員及び学生が香港フードエキスポに参加する際の商品等について発表を行うとともに、多摩大学非常勤講師、和歌山県等地方自治体の食品関係アドバイザーを務める講師によるジェットロ香港食品市場セミナーを実施し、日本食品の世界への輸出及び香港の食品市場、香港の日本食品の流通事情、香港の食品規制等について講演を行いました。高知の企業の方々も出席し、熱心に聴講していました(参加者:30名)。

○海外実施研修(香港) 8月12日(月)～18日(日)

企業参加者3名と本学学生3名が香港フードエキスポに参加し、現地企業との意見交換や展示会等でアンケートを実施